

交通事故のない
社会を目指して

第8次旭市交通安全計画を策定



市では、人命尊重の理念に基づき、交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、第8次旭市交通安全計画（平成18年度～平成22年度）を策定しました。

この計画は人優先の構成となっており、「交通社会を構成する人間」「道路等の交通環境」「車両等の交通機関」という3つの要素について、それぞれの関連を考慮し、適切かつ効果的な施策を総合的に推進していきます。

今回、その概要をお知らせします。また、この計画は、市のホームページ（<http://www.city.asahi.lg.jp/>）でもご覧いただけます。

道路交通の安全

～道路交通事故のない社会を目指して～

人命尊重の理念に基づき、交通事故のない誰もが安全で安心して暮らせる社会を目指します。今後は、死者数の一層の減少に取り組むことはもちろん、事故そのものの減少についても積極的に取り組んでいきます。

目標

- 年間の24時間死者数4人以下（長期的には、死者数ゼロ）
- 年間死傷者数435人以下

対策

（4つの視点）

- ① 少子高齢社会への対応、② 歩行者の安全確保、③ 一人ひとりの意識改革、④ I T の活用

（8つの柱）

- ① 交通安全思想の普及徹底、② 安全運転の確保、③ 道路交通環境の整備、④ 車両の安全性の確保、⑤ 道路交通秩序の維持、⑥ 救助・救急活動の充実、⑦ 被害者支援の推進、⑧ 交通事故調査・分析の充実

踏切道における交通安全

～踏切事故のない社会を目指して～

踏切事故の発生は非常に少ないが、ひとたび事故が発生すると重大な結果をもたらすことから、引き続き踏切事故防止対策を推進することで、踏切事故のない社会を目指します。

目標

- 踏切事故件数ゼロ

対策

（視点）

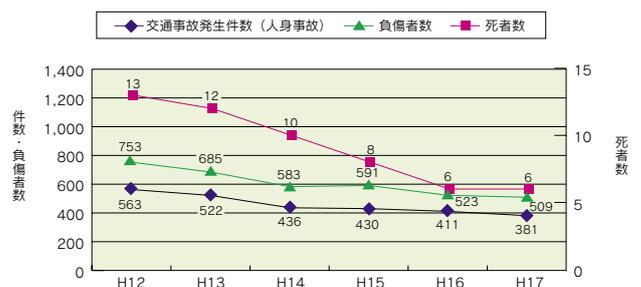
それぞれの踏切の状況等を勘案した効果的対策の推進

（4つの柱）

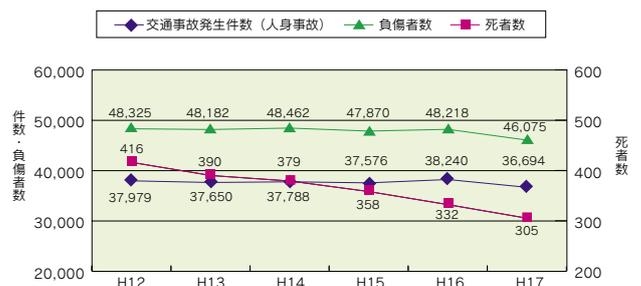
- ① 踏切道の構造の改良の推進、② 踏切保安設備等の整備および交通規制の実施、③ 踏切道の統廃合の実施、④ その他踏切道の交通安全



旭署管内の交通事故件数・死傷者数



千葉県の交通事故件数・死傷者数



〈問い合わせ先〉

総務課交通班 ☎62-5835